

令和4年度第3回弘前市まちづくり1%システム審査委員会 会議録概要（1日目）

日 時：令和4年9月16日（金）

午後5時55分～午後8時55分

場 所：市役所市民防災館3階 防災会議室

1 出席者

審査委員 土井委員長、大倉委員、安田委員、相馬委員、小山内委員、村田委員、川浪委員、佐藤（一）委員、高木委員、一條委員、外崎委員

事務局 高谷課長、村田課長補佐、菊池主幹兼係長、田澤主査、石岡主事、比内主事、片岡主事

2 一般部門審査方法

1 事業ごとにプレゼンテーション後、審査を実施。審査は採点方式によって決定。審査委員が申請団体に所属または団体や事業に関与している場合は、プレゼンテーションから審査まですべて外れる。

- ①プレゼンテーション …12分程度
(5分以内で事業内容の説明、残り時間で質疑応答)
- ②審査 …8分程度
(事業内容について審議後、採点表に記入)
- ③採点結果発表 …採点表集計後に発表

(1) 審査項目

審 査 項 目	
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性（継続事業については発展性）が期待できる
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる

(2) 審査採点

区 分	評 価
高く評価できる	10点
「高く評価できる」と「普通」の間の評価	8点
普通	6点
「普通」と「あまり評価できない」の間の評価	4点
あまり評価できない	2点
評価できない	0点

(3) 決定方法

採択…出席委員の合計の平均点が60点以上、かつ、各審査項目の平均点が3点以上

3 審査結果

- ・一般部門 11事業中7事業
 採択事業 6事業
 不採択事業 1事業
- ・スタート部門 3事業中0事業
 採択事業 0事業
 不採択事業 0事業

《審査内容》

一般部門

事業番号	3
事業名	第3回 小・中・高生ひろさき短歌大会
団体名	弘前市歌人連盟

【主な意見】

- ・とても誇らしい活動だと思う。
- ・短歌が、子どもたちの個性を引き出す大きな力になっていることが素晴らしい。
- ・自分の気持ちを歌に詠んでいくというのは、財産になっていくと思うので、もう少し活動を広げて、高齢者など一般の人向けにもやってみてはどうか。
- ・今後7年目までの目標を企画書で示しているところが、評価に値すると思う。

【採択結果】

合計点 79.6点 ≥60.0点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員11名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	8.0
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	8.2
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	7.3
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	7.3
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	8.2
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	8.2
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	8.5
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	8.5
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	7.5
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	8.0
合 計		79.6

《審査内容》

一般部門

事業番号	10
事業名	WAのりんご ～ APPLE&CIDERY HISTORY ～
団体名	Aプロジェクト

【主な意見】

- ・りんごを多面的に捉えて活動されているので、りんごの生産量日本一の弘前を維持するためにも、りんごがいかに魅力的かということについて、今後もどんどん発信して行ってほしいと思う。
- ・この活動によって、りんご農家も増えていくかもしれないので、そういったことにつながるような発信の仕方もあると思う。頑張ってください。
- ・今後の活動として、りんごの歴史や文化をまとめて、形に残していく活動を模索してもらえればと思う。

【採択結果】

合計点 76.7点 ≥60.0点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員11名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	7.5
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	7.6
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	7.8
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	7.1
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	8.0
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	7.6
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	8.2
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	7.5
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	7.8
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	7.6
合計		76.7

《審査内容》

一般部門

事業番号	9
事業名	第2回弘前さくら夢 project～ 小野伸二×小林大悟 サッカー教室 (仮)
団体名	NPO 法人弘前Jスポーツプロジェクト

【主な意見】

- ・トップレベルの選手が弘前で見られるというのは大変貴重な機会だと思う。これをきっかけにプロを目指す子ども出てくると思うので、非常に期待が持てる事業であるし、子どもに夢を与えられる事業だと思うので、継続して頑張っていたきたい。
- ・参加者の他にも、より多くの子どもたちも選手を目にすることができるので、弘前に与える影響は大きいと思う。ぜひ頑張っていたきたい。

【採択結果】

合計点 68.2点 ≥60.0点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 11名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	6.0
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	6.7
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	7.1
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	6.7
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	7.5
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	7.3
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	7.1
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	6.9
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	6.4
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	6.5
合計		68.2

《審査内容》

一般部門

事業番号	1
事業名	冬の球場アート 2023
団体名	公益財団法人弘前市スポーツ協会

【主な意見】

- ・ 8メートルのところまで登ってスノーアートを見る時に、子どもなどが安全に登れるように配慮していただきたい。
- ・ 観光課の方から参加者層や居住地のアンケートをとる場合には、共有してほしい旨の意見が出ているので、参加者からの「良かった」、「これをやってくれるともっと楽しい」なども合わせて、ぜひアンケートを行ってほしいと思う。
- ・ 今後の活動として、市民と一緒に作る要素も入れてはどうか。

【採択結果】

合計点 75.3点 \geq 60.0点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 11名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	7.8
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	7.6
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	7.1
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	7.1
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	7.6
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	8.2
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	7.8
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	7.8
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	7.1
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	7.1
合 計		75.3

《審査内容》

一般部門

事業番号	11
事業名	弘前市小沢・坂元地区における、地域文化継承と関係人口拡大事業
団体名	有志団体 小沢地区ソーシャルデザインラボ

【主な意見】

- ・事前質問で懸念されていた騒音や、車の事故、飲酒運転については、参加者へのお願いということできちんと周知していただきたい。
- ・音楽イベントは、交流人口を増やす一つの契機になるかと思うが、伝承文化を残していく地道な活動も大事にしていきたい。少し年齢層が高く、「暇でふらっと行ってみようかな」という人たちもどんどん引き込んでいけるような、いろんな資源がたくさんあると思うので、継続的に頑張してほしいと思う。
- ・農家の方が畑でモツを焼く文化や、その方たちとの交流も一つの大事な要素だと思う。

【採択結果】

合計点 67.1点 ≥60.0点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 11名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	6.7
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	7.6
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	7.5
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	6.2
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	6.0
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	5.8
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	7.1
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	7.3
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	6.5
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	6.4
合 計		67.1

《審査内容》

一般部門

事業番号	4
事業名	岩木山体験型モニターツアー
団体名	岩木山観光協会

【主な意見】

- ・モニターツアーとしてこの先もやっていくのであれば、岩木山の不法投棄について話す機会があってもいいのではないかと思う。
- ・この事業の一番の趣旨は、「地元の人たちを奮い立たせたい」というところだと思うが、参加者にもきちんと目を向けており、ターゲットの高齢者には健康を前面に押し出すことや、岩木山の文化や自然を伝えることも組み込まれていて良いと思う。
- ・実際に参加される方々の趣向性をしっかりと観察して、良さそうなものを確認しながら事業を進めると、今後の活動につながっていくと思う。

【採択結果】

合計点 62.7点 \geq 60.0点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 11名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	5.6
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	6.9
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	6.9
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	6.0
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	6.5
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	6.7
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	5.8
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	6.0
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	6.5
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	5.6
合計		62.7

《審査内容》

一般部門

事業番号	8
事業名	弘前サウンド・プロジェクト 2022
団体名	弘前サウンド・エデュケーション・コレクティヴ

【主な意見】

- ・誰でも気軽に楽しめる新しい音楽の環境を提供したいという目的は理解できるが、クラブ・イベントについては、高齢者が本当に対応でき、参加してもらえるイベントなのかどうか見えにくいと感じる。弘前市の現状をよく知ったうえで事業を組み立て直し、広報時の表現の工夫や、参加の可能性が高そうなところに直接声がけをして集客するなど、実施方法をよく考えていただきたいと思う。

【採択結果】

合計点 56.4点 ≤60.0点 ⇒不採択

※審査委員 11名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	6.2
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	5.6
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	5.5
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	5.3
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	5.8
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	5.3
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	5.8
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	5.8
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	6.0
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	5.1
合計		56.4

令和4年度第3回弘前市まちづくり1%システム審査委員会 会議録概要（2日目）

日 時：令和4年9月17日（土）

午前8時55分～11時20分

場 所：市役所市民防災館3階 防災会議室

1 出席者

審査委員 土井委員長、大倉委員、安田委員、相馬委員、小山内委員、村田委員、川浪委員、佐藤（一）委員、高木委員、久保委員、一條委員、外崎委員、

事務局 高谷課長、村田課長補佐、菊池主幹兼係長、田澤主査、石岡主事、比内主事、片岡主事

2 一般部門審査方法 1日目同様

3 スタート部門審査方法

1 事業ごとに審査を実施。（審査は書類審査によって決定。）審査委員が申請団体に所属または団体や事業に関与している場合は、事務局による事業概要説明から審査まですべて外れる。

①事業概要説明 … 2分程度
（事務局が事業概要を説明）

②審査 … 8分程度
（審議するとともに、審査委員から必要に応じて事業に対する助言を行う。適否の判断が分かれる場合は、適否用紙に記入。）

（1）決定方法

出席委員の適否の判断を確認し、採択事業を決定する。ただし、判断が分かれた場合は多数決とし、多数決の結果、出席委員の過半数が否と判断した場合は、補助金を交付できないものと判定する。なお、適否同数の場合は、委員長の決するところによる。

4 審査結果

- ・一般部門 11事業中4事業
採択事業 4事業
不採択事業 0事業
- ・スタート部門 3事業中3事業
採択事業 3事業
不採択事業 0事業

《審査内容》

一般部門

事業番号	6
事業名	自然エネルギー・省エネワークショップ
団体名	ひろエネ

【主な意見】

- ・この事業とは別に色々な活動もされているので、1%システム補助金だけでなく、他の受託事業や財団の助成金を得るなどして、今後の活動のために、一度必要な装置を揃えるのもいいのではないかと思います。
- ・エネルギーの問題は、真剣に考えていかなければならない問題。そのため、子どもだけでなく大人にもどんどん発信をしてほしいと思う。
- ・私を含めて、自分の子どもや孫には、「自然エネルギーについて考える子どもになってほしい」と思う方はたくさんいると思うので、ぜひ頑張ってくださいと思う。

【採択結果】

合計点 81.5点 \geq 60.0点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 11名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	8.0
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	8.2
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	8.5
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	8.2
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	8.4
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	8.2
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	8.0
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	8.4
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	7.6
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	8.0
合計		81.5

《審査内容》

一般部門

事業番号	5
事業名	竹細工-りんごかごの未来を考えよう【動画制作】
団体名	テシゴト・ミライラボ

【主な意見】

- ・竹かごは観光コンテンツとしても十分にやっけていける将来性が高いものだと思う。
- ・ゆくゆくは産業にしたいという思いがある中で、職人が2人しかおらず、世間一般のニーズに供給側が追いついていないことをきちんと分析されており、まずは地道に力をつけていきたいというのは理解できるが、活動が内部に閉じすぎてしまうのも良くないと思うので、団体の活動を一般の人に知ってもらい、仲間を増やす取り組みをしていながら、自分たちの技術も習得していく活動をしてほしいと思う。

【採択結果】

合計点 77.2点 \geq 60.0点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 12名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	7.0
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	8.3
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	8.0
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	7.2
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	7.2
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	7.7
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	8.0
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	8.0
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	7.8
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	8.0
合 計		77.2

《審査内容》

一般部門

事業番号	7
事業名	第1回 弘前ニューウィンタースポーツ SONDO (ソンド)
団体名	弘前商工会議所青年部

【主な意見】

- ・まだ体験したことのないスポーツに対して、5人集めての応募というのは、なかなかハードルが高いと思うので、個人参加も認めるといった柔軟さがあると良いと思う。
- ・事業名に「子どもたちにぐちゃぐちゃになって楽しんでほしい」という団体の思いが津軽弁で表現されており、素晴らしいと思う。
- ・始まる前にそれぞれで防護服に絵を描いたり、何かチームを表すものを書いてみると、ただ単に使い捨ての防護服ではなく、そこにひと手間加わった防護服となり、子どもの想像力を掻き立てることができるものになると思う。

【採択結果】

合計点 72.7点 \geq 60.0点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 12名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	7.0
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	7.2
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	7.7
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	7.0
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	7.5
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	7.5
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	7.7
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	7.2
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	7.2
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	6.8
合計		72.7

《審査内容》

一般部門

事業番号	2
事業名	こどものまちミニひろさき vol.7
団体名	こどものまちミニひろさき実行委員会

【主な意見】

- ・とても楽しい企画だと思う。応援したい。
- ・企画を考えて、実際にやり終えるまでを学べるというのは、子どもたちの成長を促すことができるすごく良い機会だと思う。
- ・中学生や高校生は、自分たちの意見を出し合いながら運営をするのは難しいと思うが、こういった機会はなかなかないので、団体としても、子どもたちを応援しながら、活動を継続していただきたいと思う。

【採択結果】

合計点 80.2点 \geq 60.0点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 12名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	7.5
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	8.0
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	7.5
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	7.7
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	8.2
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	8.0
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	8.5
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	8.5
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	8.2
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	8.2
合 計		80.2

《審査内容》

スタート部門

事業番号	1
事業名	ゲーム制作の裏側を知る展覧会（仮）
団体名	つけらっとゲームス

【主な意見】

- ・企画書に沿って頑張っていたきたい。

【採択結果】

適 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 12名で審査

《審査内容》

スタート部門

事業番号	2
事業名	学生に向けた金融知識入門
団体名	金融リテラシーサークル

【主な意見】

- ・この知識を知りたいという人はたくさんいると思うので、学生に限定せずにセミナーを開催していただきたい。
- ・学んだことを弘前に還元できるような工夫を行っていただきたい。
- ・金融リテラシーを高めるという意義や課題に向けて、今後どう取り組むのかをもう少し考えてみていただきたい。

【採択結果】

適 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 12名で審査

《審査内容》

スタート部門

事業番号	3
事業名	みんなの居場所 ステップ
団体名	みんなの居場所 ステップ4 4

【主な意見】

- ・岩木地区では、高齢者の居場所づくりを行っている団体があるが、地域の人たちが自ら子どもを含めた多世代の居場所づくりを行うものはこれまでにないため、新しい取り組みであると思う。
- ・立ち上げ時のため、周知啓発に係る経費や、運営スタッフの不足を補うための経費が多くなっているが、事業を実施していく中で、参加者や協力してくれる仲間を増やしていくことにより、少しずつ減らしていくことができると思うので、事業が安定した際には、経費削減に取り組んでいただきたい。

【採択結果】

適 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 12名で審査